

令和7年5月21日

『大和町の特産品の米粉を使った食品開発ストーリー』 ～大阪・関西万博で大和町の魅力を伝えます～

三原市立大和中学校

令和6年度、1年生（現2年生）は総合的な学習の時間に、増田製粉株式会社と地域法人おせっかいさんと共に、「米粉の商品開発を通して、大和町の魅力をたくさんの人に知ってもらい、大和町を盛り上げよう。」をテーマに探究的な学習を行ってきました。この取組内容について、大阪・関西万博のイベントの中で生徒が登壇し発表します。

【ポイント】

- 大阪・関西万博における農林水産省の出展期間にて、大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」とMAFFウィークのテーマ「RELAY THE FOOD～未来につなぐ食と風土～」に即した内容を発表します。
- 増田製粉株式会社と地域法人おせっかいさんと大和中学校2年生（4名）が、現在開催されている、大阪・関西万博内のステージ企画に登壇し、トークショー形式で昨年度の総合的な学習の時間の取組内容について発表します。

1 行事名

大阪・関西万博 MAFFウィーク

第1部 トークステージ「三原市特産品の米粉を使った食品開発ストーリー」

（主催：米・米粉消費拡大推進プロジェクト）

「米・米粉消費拡大推進プロジェクト」とは、農林水産省が行う「米・米粉消費拡大対策事業」の一環として実施されています。このプロジェクトを通して、国際的な人口増加等による食料需要増大、気候変動による生産減少、原材料価格の上昇や円安の影響から、日本の食料安全保障の重要性が改めて見直されていることを受け、食糧の安定供給に向け国内で自給可能な作物である「お米・米粉」の消費拡大を目指しています。また、このプロジェクトは、米・米粉消費拡大推進プロジェクト事務局（榎ぐるなび等）が担当されています。

2 内容

大和町産の米粉を使った商品開発、商品の販売イベント、イベントの宣伝活動および取組の成果について発表する。

3 日時

令和7年6月11日（木）16:20～18:30

4 場所

大阪・関西万博 EXPOメッセ「WASSE」



昨年度の広島空港での学習の様子

【問い合わせ先】学校教育課 課長 山森 一徳（やまもり かずのり）

教育指導係長 久藤 玄明（くどう はるあき）

〒723-8601 三原市港町三丁目5番1号 電話 0848・67・6154(直通) FAX0848・67・5912